

令和7年度一般会計当初予算の概要

1 予算規模

R7一般会計予算は、**6,050,000千円**

(対前年度比:944,000千円増加、18.5%増加)

- ◇老朽化した公共施設の改修や防災対策に加え、子育て支援、福祉サービスなど社会保障関係費の増加、教育の充実などが主因となり、予算規模は過去最大の当初予算となりました。
- ◇「安全・安心なまちづくり」を目指し、中央ポンプ場及び湛水防除施設の整備事業を継続するほか、避難所の土砂災害特別警戒区域の解除や防災行政無線子局にソーラー式給電機能を追加するなど、町民の皆さんが安全・安心に暮らせるための対策強化を図っていきます。
- ◇小児インフルエンザ予防接種や、50歳以上を対象とした带状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成、福祉タクシーの利用対象者の拡充、さらには学童保育事業の充実なども引き続き行っていきます。
- ◇児童生徒1人1台端末のICT環境の更新整備を行い学習活動の充実を図るとともに、各小中学校に特別支援教育支援員を増員し、学習や学校生活の支援に努めます。
また、第2子以降の学校給食費を無償化し、多子世帯における経済的負担の軽減を図るなど、幅広い分野に予算を配分しています。

2 主な取り組み

○安心安全なまちに

①(新規) 防災行政無線屋外子局電源増設事業・・・20,436千円

・大規模災害に備え、屋外子局のバッテリー充電を通常電源に加え、ソーラー式充電を追加し、長期の停電にも対応できるように電源増設工事を行います。

②(新規) 金久保第三排水機場吐出弁更新事業・・・21,758千円

・湛水防除施設である金久保第三排水機場の吐出弁が老朽化しているため更新工事を行います。

③(新規) 急傾斜地崩落対策事業・・・150,000千円

・避難所であるGSSセンターは、土砂災害特別警戒区域にあるため、裏山斜面の土砂を切土し安定勾配にすることで、特別警戒区域から除外します。

④(継続) 公共下水道施設(中央ポンプ場)整備事業委託料・・・514,405千円

・中央ポンプ場は、施設整備開始から半世紀近くが経過し老朽化が著しいため、修繕計画を作成し、順次改修を行っています。

令和7年度は、換気・空調設備更新工事、電気設備更新工事、土木建築耐震補強工事、除塵機設備改修工事を行います。

⑤(継続) 防犯灯更新工事・・・9,900千円

・平成23・24年度に設置した約1,500基のLED防犯灯が、耐用年数を経過しているため、令和6年度から毎年500基ずつ3年間で更新を行います。

⑥(継続) 原地区汚水処理施設改修事業・・・607,920千円(農業集落排水事業会計)

・平成2年の供用開始から34年が経過し、施設の老朽化及び機器類の機能低下が著しいため、令和5年度より改修を行っています。令和7年度は、水槽躯体、機械・電気設備等の工事を行います。

○楽しく子育てができるまちに

①(新規)妊婦歯科健康診査事業・・・419千円

・妊娠中はホルモンバランスや食生活習慣の変化などにより、う歯や歯肉炎が進行しやすくなるため、歯科健康診査を実施し妊婦の口腔の健康増進を図ります。

②(新規)給食食材物価高騰対策事業(保育所・学校)・・・19,501千円

・物価高騰等の影響を踏まえ食材高騰相当分を助成し、子育て世帯の経済的負担を軽減していきます。

③(拡充)第2子以降学校給食費無償化事業・・・16,997千円

・これまで第3子以降の学校給食費を無償化し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ってきましたが、令和7年度の2学期(9月～)からは対象を第2子以降に拡大していきます。

④(継続)放課後児童健全育成事業・・・41,412千円

・町が直営で運営してきた学童保育を、令和6年度から専門的なノウハウを有する民間事業者へ委託し、サービスの更なる向上を図っており、令和7年度も引き続き民間事業者へ委託していきます。

⑤(継続)小児インフルエンザ予防接種費用助成・・・3,990千円

・生後6か月～中学3年生を対象に、接種費用の一部を助成します。(上限:3,000円/回)

⑥(継続)こども医療費助成事業・・・41,614千円

・0歳から高校3年生までの医療費を助成していきます。

※小学校4年生から高校3年生までの通院・調剤は町の上乗せ単独事業

○活気ある元気なまちに

①(新規)サーフィン保護区申請準備事業・・・1,127千円

・アジア初のサーフィン保護区認定に向け、ワークショップの開催や機運醸成のための、ピンバッチやステッカーを作成し配布します。

②(新規)産地パワーアップ事業・・・19,639千円

・産地パワーアップ計画に基づき、意欲ある農業者等が行う機械導入や施設整備等に対し支援します。

③(新規)一宮海水浴場駐車場舗装整備事業・・・48,400千円

・一宮海岸で海水浴やサーフィンを快適に楽しんで頂けるよう駐車場の舗装をします。

④(新規)空き家等対策計画策定委託料・・・7,568千円

・町が取り組むべき空き家等対策を総合的かつ計画的に実践するための計画を策定します。

⑤(拡充)福祉タクシー利用助成金・・・5,028千円

・新たに80歳以上の高齢者で自動車運転免許証がない者すべてを対象とし、福祉タクシーの利用料を助成します。年間24,000円

⑥(継続)地域農業担い手支援事業補助金・・・8,582千円

・地域農業の担い手の確保及び育成を図るため、経営発展に意欲的な担い手に対し、必要な機械・設備等の導入を支援します。

○文化・学びを大切にするまちに

①(新規)GIGAスクール構想第2期事業・・・108,520千円

・GIGAスクール構想第2期に伴い、導入から5年が経過するタブレット端末の購入や機器設定等の環境整備を行います。

また、ICTを活用した授業等を教員がスムーズに行うためのICT支援員も配置します。

②(新規)東浪見小学校屋内運動場周辺舗装整備事業・・・4,180千円

・屋内運動場周辺は砂利敷きであり、雨天時には水が溜まり歩きづらいため、舗装工事を行います。

③(新規)文化財収蔵品管理システム導入委託料・・・896千円

・町が所蔵する歴史資料は約1万点におよび今後も増加が予想されるため、管理システムを導入し資料の適正管理を行うと共に、デジタルミュージアムとして公開し文化財の普及啓発に努めます。

④(拡充)学校支援事業(特別支援教育支援員増員)・・・23,408千円

・児童生徒の1人ひとりのニーズに応じた教育に努め、学習や学校生活の支援のみならず、安全面にも配慮していくため、小中学校3校にそれぞれ1名の支援員を増員します。

⑤(継続)町史編さん事業・・・3,136千円

・歴史的な文化遺産を後世に継承していくため、令和4年度から10年計画で取り組んでいます。令和7年度は戦後80年の節目となるため、「一宮町の戦争」をテーマに「一宮町歴史叢書第3集」を発行します。

3 主な財源内容

○町税収入 1,561,635千円(67,223千円増、4.5%増)

個人町民税・・・ 定額減税の終了による増(48,597千円増)

固定資産税・・・ 新築家屋等の増(18,210千円増)

○地方交付税 1,300,000千円(50,000千円増、4.2%増)

普通交付税・・・1,250,000千円 特別交付税・・・50,000千円

○国庫支出金 941,792千円(335,474千円増、55.3%増)

浸水対策下水道事業費補助金(166,412千円増)、児童手当負担金(135,175千円増)等による増。

○県支出金 497,141千円(78,061千円増、18.6%増)

公立学校情報機器整備費補助金(36,630千円増)、産地パワーアップ事業補助金(19,639千円増)等による増。

○基金繰入金 385,749千円(188,947千円増、96.0%増)

財政調整基金・・・186,000千円(56,000千円増)

その他特目基金・・・199,749千円(ふるさと応援基金73,126千円増、魅力ある海岸づくり基金35,000千円増など)

4 基金・町債残高の状況

○基金残高

(単位:千円)

基金名	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高	令和6年度末 残高見込み	令和7年度末 残高見込み
財政調整基金	1,373,996	1,448,067	1,539,636	1,353,736
その他基金	1,325,079	1,503,619	1,688,445	1,615,325
合計	2,699,075	2,951,686	3,228,081	2,969,061

○町債残高

(単位:千円)

令和3年度末 残高	令和4年度末 残高	令和5年度末 残高	令和6年度末 残高見込み	令和7年度末 残高見込み
3,538,789	3,385,946	3,205,585	3,260,600	3,362,665